所属	看護医療学部 看護学科	職位	准教授	氏名(学位)	増田由美　　修士（看護学）
所属学会	日本看護科学学会、日本小児看護学会、日本小児保健学会、日本重症心身障害学会、日本看護福祉学会				
専門領域	小児看護学				
研究テーマ	障害をもつ子どもと家族への支援				

Ⅰ　主な教育活動

1　教育･内容の工夫（授業評価等を含む）	講義・演習では教育用電子カルテのデータやオリジナルケースの設定、グループワークを取り入れ、臨床状況での看護実践学修に努める。実習では、展開の早い小児急性期病棟/NICU・GCU において学生一人一人に目を向け、実習目標を達成できるよう支援を行う。また、障害児交流サークルの顧問として学生と共に活動する中で、学生と地域に暮らす障害児・者と家族とのより良い交流について追及する。さらに R4 年度からは、地域の乳児院で暮らす子どもの生活介助体験プロジェクトを立ち上げ、学生と共に活動中。
2　作成した教科書、教材、参考書	
3　教育方法・教育実践に関する発表、講演等	学生のボランティア活動に関する研究、小児看護技術学修支援、在宅で暮らす障害児への支援に関する研究を各誌に発表（下記参照）
4　その他教育上特記すべき事項	2020 年、三重県子ども NPO サポートセンター　桑名市（2020 年朝日町・木曽岬町合同)、2021 年～東員町、桑名市、朝日・木曽岬町ファミリー・サポートセンター援助会員養成講座「小児看護の基礎知識」、「子どもの生活へのケアと援助」講師 2023 年 5 月、暁幼稚園「子育て相談会」講師

Ⅱ　主な研究活動

種別	著書・論文等の名称	単著 共著	発行年月	発行所、発表雑誌（および巻・号数）等の名称	編者・著者名（共著の場合のみ記入）	頁数
学術論文	重度の運動機能障害がある未就学児に在宅で座位保持装置を使用する家族の認識	共著	2020 年 3 月	ヒューマンケア研究学会誌　Vol.11(1)	増田由美, 別所史子	43 頁-47 頁
紀要	障害児ボランティアサークル 6 年間の活動報告	共著	2020 年 3 月	四日市看護医療大学紀要　Vol.13(1)	増田由美, 別所史子	47 頁-54 頁
学術論文	在宅での姿勢のケアプログラムに参加した3歳未満の重症心身障害児を養育する母親が抱く認識・ニーズ－EAS の使用を試みて－（第 2 報）	共著	2020 年 4 月	日本重症心身障害学会誌　Vol.45(1)	別所史子, 増田由美	199 頁-205 頁
学術論文	重度の運動機能障害のある子どものEASを用いた姿勢のケアに対する専門職のかかわり	共著	2022 年 12 月	日本小児看護学会誌 Vol.31	別所史子, 増田由美	78 頁-86 頁
学術論文	障害児・者通所施設の職員がとらえた看護学生のボランティア活動に対する認識	共著	2024 年 3 月	日本看護福祉学会誌 Vol.29(2)	増田由美, 別所史子	51　頁 - 57 頁

種別	著書・論文等の名称	単著 共著	発行年月	発行所、発表雑誌（および巻・号数）等の名称	編者・著者名（共著の場合のみ記入）	頁数
学術論文	看護学生のサークル活動「地域の障害児・者との交流」経験が卒後看護専門職として働くことへ及ぼす影響	共著	2025 年 3 月	日本看護福祉学会誌 Vol.30(2)	増田由美，別所史子,馬場佳理	65 頁-73 頁
紀要	施設で過ごす子ども訪問「ひまわりの会」活動支援の報告	共著	2025 年 3 月	四日市看護医療大学紀要　Vol.18(1)	春名誠美，増田由美，北井真紀子，中村いお美	57 頁-60 頁

Ⅲ　主な学会活動

発表(報告)名等	単独 共同	発表年月	学会名等
障害児・者通所施設の職員がとらえた看護学生のボランティア交流活動の現状・ニーズ・課題	共同	2022 年 6 月	第 69 回日本小児保健協会学術集会

Ⅳ　社会における主な活動

活動期間	活動内容等
2016 年～現在	エスペランス四日市ホームスティ事業協力者
2017 年～現在	四日市看護医療大学看護医療交流センター事業 「障害児支援サークル活動への支援」(2021 年まで)、「学生の乳児院訪問への支援」(2022 年度～現在)
2020 年 3 月～現在	三重県里親制度参加
2021 年 4 月～現在	児童福祉施設エスペランス四日市運営協議会運営委員